

提供日 2022/05/30
タイトル 世界で初めてマーガレットとローダンセマムの雑種2品種を育成
担当 経済産業部 農林技術研究所伊豆農業研究センター
連絡先 生育・加工技術科
TEL 0557-95-2341



世界で初めてマーガレットとローダンセマムの雑種2品種を育成

1 要旨

静岡県農林技術研究所伊豆農業研究センターは、マーガレットとローダンセマムの雑種育成に世界で初めて成功し、「ビジューマム ローズクオーツ」、「ビジューマムガーネット」の2品種を育成、品種登録出願公表^{*1}された。

^{*1} 農林水産省が品種登録出願を受け付けた後、その内容を公表すること。公表後は、育成者権が仮保護される。

2 概要

静岡県では、温暖な気候と消費地への近さから、鉢物や花壇苗の栽培が盛んである。花き類は、新しい特徴を持った新品種の需要が多く、また近年は、暖房用の燃料価格が高騰しており、より低温でも栽培が可能な新品種の育成が産地から求められている。

伊豆農業研究センターは、産地の主力品目になっているマーガレットと、同じキク科で耐寒性の強いローダンセマムの交配を行い、胚珠培養^{*2}の手法によって、雑種2品種を育成した。この2品種は、従来にない鮮やかな花色、鉢物や花壇苗に適したコンパクトな草姿で、暖房無しで栽培できる。静岡県にしかない新しい植物「ビジューマム^{*3}」として、産地のブランド力強化や生産性向上が期待される。

^{*2} 通常では種子が得られないような異種間の交配組合せでも、発達が停止する前の胚珠（種子になる部分）を摘出し、人工的に培養することで、健全な雑種の作出を可能にする技術。

^{*3} 輝くような鮮やかな花色のイメージから、フランス語で宝石を意味する「ビジュー」と、キク科の愛称「マム」をあわせた造語。

(1) ビジューマム ローズクオーツ（伊豆43号）

- ・赤紫色の花色、半八重咲き。
- ・開花時期は1月から6月。
- ・わい性の草姿で、鉢物や花壇苗に適している。
- ・ローダンセマムのもつ耐寒性を受け継ぎ、県内暖地では無加温で栽培できる。



ビジューマム
ローズクオーツ

(2) ビジューマムガーネット（伊豆44号）

- ・赤色の花色、一重咲き。
- ・開花時期は1月から6月。
- ・わい性の草姿で、鉢物や花壇苗に適している。
- ・ローダンセマムのもつ耐寒性を受け継ぎ、県内暖地では無加温で栽培できる。



ビジューマム
ガーネット

3 今後の予定

- ・令和4年1月20日に品種登録出願、5月13日に品種登録出願公表された。農林水産省の審査を経て、3年程度で品種登録される見込み。
- ・現在、県内産地において試験栽培を実施中。県と契約する県内の産地へ導入予定で、令和4年度中に生産・販売される見込み。